



平成22年10月1日

各 位

会 社 名 東洋埠頭株式会社
 代表者名 取締役社長 三浦 等
 (コード番号 9351 東証第1部)
 問合せ先 経理部審査課長 伊藤 孝
 (TEL. 03-5560-2702)

平成23年3月期第2四半期 投資有価証券評価損に関するお知らせ

当社が保有する投資有価証券のうち、時価あるいは実質価額が著しく下落し、その回復の見込みがあると認められないものについて、平成23年3月期第2四半期において減損処理による投資有価証券評価損を計上する必要が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 平成23年3月期第2四半期における投資有価証券評価損

	連結	個別
(A)平成23年3月期第2四半期会計期間(平成22年7月1日から平成22年9月30日まで)の投資有価証券評価損の総額(=イ-ロ)	628百万円	628百万円
(イ)平成23年3月期第2四半期累計期間(平成22年4月1日から平成22年9月30日まで)の投資有価証券評価損の総額	633百万円	633百万円
(ロ)直前四半期(平成23年3月期第1四半期)累計期間(平成22年4月1日から平成22年6月30日まで)の投資有価証券評価損の総額	5百万円	5百万円

※四半期における投資有価証券の評価方法は、洗替え方式を採用しております。

※当社の決算期末は、3月31日です。

○純資産額・経常利益額・当期純利益額に対する割合

	連結	個別
(B)平成22年3月期末の純資産額	17,209百万円	16,477百万円
(A/B×100)	3.7%	3.8%
(イ/B×100)	3.7%	3.8%
(C)平成22年3月期の経常利益額	822百万円	817百万円
(A/C×100)	76.4%	76.9%
(イ/C×100)	77.0%	77.5%
(D)平成22年3月期の当期純利益額	379百万円	273百万円
(A/D×100)	165.6%	230.0%
(イ/D×100)	167.0%	231.7%

2. 今後の見通し

上記の投資有価証券評価損は平成23年3月期第2四半期において特別損失に計上いたします。平成23年3月期第2四半期累計期間及び通期の業績の見通しにつきましては、現在精査中であり、結果がまとまり次第改めて業績予想の修正を行う予定です。

以 上